

園だより5月

令和8年4月30日
台東区立田原幼稚園
TEL 3842 - 6477



子供たちの安心・安全のために

園長 和田 万希子

先日の引き渡し訓練には、お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。

子供たちは、地震の放送を聞くと、先生の指示を聞き、机の下にもぐる、部屋の中央に集まる、など、自分の身を守る行動をしていました。ふざけたり、おしゃべりしたりする姿は全く無く、保護者の方が迎えに来て自分の名前が呼ばれるまで、とても立派な態度で訓練に参加していました。さすが田原っ子！

最近、北海道や岩手沖、長野などで地震が起きています。災害はいつ起きるか分かりません。大きな地震や災害が起きたとき、園でお預かりしているお子さんを、保護者のもとに無事にお返すため、職員でも引き渡し訓練後、すぐに反省を行いました。

そのときに課題として挙がったのが、引き取りカードを持っていない場合の対応です。カードがない場合には、身分証明書を提示してもらい、園に提出されている引き渡しカードの名簿と照合してから引き渡すこととなります。

「いつもお迎えに来ている保護者の方であれば、引き取りカードがなくても引き渡してもいいのではないか」という意見もありました。保護者の顔を認識している職員が対応していれば、いわゆる「顔パス」で引き渡しができるかもしれません。しかし、災害時には引き渡しを担当する職員が、必ずしも全ての保護者の顔を知っている者であるとは限りません。たとえ保護者の方であっても、身分証を提示していただき、引き渡し者の名簿と照合することが必要になる場合があります。そして、災害が起きてごった返しているときには、まず引き取りカードを持っている方の引き渡しを優先することになるため、カードをお持ちでない方には、対応できる状況になるまで、しばらくお待ちいただくことになると思われます。

万が一にも、お子さんが、確認されていない第三者に連れていかれてしまうことのないようにするにはいけない、そのうえで、少しでも早く、安心できる人に引き渡せるようにしたい、そのためには、引き取りカードが大変重要だ、ということを職員で再認識しました。保護者の皆様も、このことをご理解の上、引き取りに来る可能性のある方を引き渡しカードの名簿欄に記入しておくこと、名簿にある方全員に引き取りカードの意味をお知らせいただくことを、再度お願いいたします。また、もし名簿に変更があった場合には、園まですぐにお知らせください。

幼稚園では、他にも備蓄品の確認、施設の安全点検を行いました。“もしも”の時、被害を最小限にし、子供たちの命を守るために、備えをしっかりと行っていこうと教職員で再確認いたしました。

ご家庭でも、今回の引き取り訓練を、“もしも”の備えについて話し合う機会にさせていただけると嬉しいです。